

ADC からのお知らせ No.70 (2009/07/17)

■ 第2回・第3回 IRAF 講習会 (ソフト開発) のお知らせ【事前案内】

国立天文台 天文データセンターでは、今年度より IRAF を活用した解析ソフト開発に関する講習会を主催しています。

既に6月末に第1回を開催しましたが、第2回および第3回 IRAF 講習会 (ソフト開発) は下記の日程で開催される予定です。

第2回 IRAF 講習会 (ソフト開発)

日時：2009年11月16日(月)9時～18日(水)17時

講師(予定)：

cl-scripting : 吉田 道利 氏 (岡山天体物理観測所)

python scripting : 高田 唯史 (天文データセンター)

第3回 IRAF 講習会 (ソフト開発)

日時：2010年 2月23日(火)9時～25日(木)17時

講師(予定)：

cl-scripting, CVOS : 川端 弘治 氏 (広島大学)

python scripting(予定): 古澤 久徳 (天文データセンター)

共通

場所：国立天文台三鷹 総合情報棟2F 共同利用室A

対象：IRAF を活用した解析ソフト等の開発を目指す人

本講習では IRAF (2.14.1) を使用します。

受講者は IRAF (2.14.1) が使えることを前提とします。

第2回については8月中旬に、第3回については11月中旬に正式な案内をお送りしますので、その時点で参加募集も開始する予定です。なお、端末数の制限から、募集は10名程度となる見込みです。

募集期間内でも定員に達し次第締め切りますので、ご注意ください。

若干ですが旅費の用意があります。ただし、残念ながら学部学生には支給できません。悪しからずご了承ください(自費による参加は可能です)。